

2. 福建省

2023年の福建省の域内総生産（GRP）は前年比4.5%増の5兆4,355億1,000万元であり、2022年のGRP成長率（4.2%）より0.3ポイント拡大した。中国の2023年のGDP（126兆582億元）に占める福建省の割合は4.3%となった。

福建省の経済動向

主要経済指標でみると、福建省の社会消費品小売額は前年比5.0%増の2兆2,109億5,700万元で、うち、飲食業は10.8%増、実物商品小売りは4.5%増だった。商品別の販売額をみると、一定規模以上企業（注1）の新エネルギー自動車は28.0%増、スマホは20.5%増、スマート家電・音響機器は17.9%増、ウェアラブルデバイスは15.5%増だった。

貿易総額は前年比0.2%減の1兆9,743億5,000万元で、うち、輸出総額は2.7%減の1兆1,766億4,000万元、輸入総額は3.9%増7,977億1,000万元だった。貿易総額の成長率は前年比マイナスとなったが、減少幅は2023年上半期（前年同期比1.3%減）より1.1ポイント縮小した。都市別にみると、福州市（平潭エリアを含まない）の貿易総額は5.7%減、アモイ市は2.7%増、莆田市は3.3%減、三明市は9.9%増、泉州市は4.0%減、漳州市は1.6%増、南平市は12.8%減、寧徳市は16.2%増、龍岩市は22.5%減、平潭エリア（注2）は19.2%減だった。

固定資産投資は前年比2.5%増で、うちグリーン電力分野は29.3%増、製造業は11.6%増、インフラ投資は5.7%増、不動産開発投資は12.7%減となった。

福建省統計局は、2023年の福建省の経済は回復傾向にあるが、国際環境は依然複雑で不安定であり、一部の産業・分野における安定的な経済成長への圧力が依然として大きいとコメントした。

注1：一定規模以上の企業とは、以下のとおり。主業務の年間収入が2,000万元以上の卸売業、500万元以上の小売企業、200万元以上のホテルや飲食業を指す。

注2：福建省に設けられている中国（福建）自由貿易試験区の対象地域の一つである。

② 環境規制への対応

環境規制について、これまで特に問題視してこなかった規定に対し、突如、規制遵守を要求されることがある。また、環境規制がますます厳しくなる中、緊急の工場立ち入り監査が行われることがある。生産状況の都合もあるため、前もっての連絡をいただきたい。また、環境監査等の年次計画の共有を要望する。

③ 政府部門による企業への早期の政策通知

政府部門が企業に政策を通知する際は、そこで求められる必要書類等の提出期限が直前であることがよくある。補助金等に関する政策については、早めに企業宛に連絡することを要望する。また、インターネット上でも情報を入手できる場合、あわせて企業側へ周知することを要望する。

< 建議 >

① 人材採用難の問題

福建省は従来と比べワーカーが減少傾向にあり、全体的に人材採用が難しくなっている。それに加え、企業間賃金差などにより、特に製造業企業において、人員確保が例年にも増して難しくなっている。また、最低賃金の毎年の上昇も少しずつ企業経営に影響を与えている。採用したワーカー・スタッフの離職率が非常に高くなり、企業活動に影響している。政府関連部門に人材確保の支援やサポートを要望する。